

港区立赤羽小学校  
令和元年度 授業改善推進プラン

1 区学力調査、児童・生徒の学力向上を図るための調査の結果を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「聞く、話す」の正答率が5年生で7割を下回っている。3年生でも同様の結果がでた。</li> <li>・自分の思いや考えを明確に書くことが苦手である。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を読み取って、考察することが苦手である。</li> <li>・地図記号などの知識が身に付いていない。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値は上回っていたが、正答率が6割に満たない項目が「量感」に係る項目であった。もののかさ、重さ、面積を推測することに課題がある。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区平均は上回っているが、自然事象に関する理解がやや低い。</li> <li>・物質とエネルギーの電気の正答率が5割程度と低い。</li> <li>・科学的な思考・表現の正答率が6割程度と低い。</li> </ul>

2 各教科の具体的な授業改善

国語	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や意図に応じて事柄が明確に伝わるように話すことができる。</li> <li>・自分の思いや考えを表現できる力を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会等で「対話タイム」を行い、児童の身近なものやイメージしやすいものを題材として取り上げ、日常的に対話の力を伸ばす。</li> <li>・日記を書くことで書くことへの抵抗感を軽減させていき、読み聞かせ等で語彙を増やす。</li> </ul>

社会	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を活用し、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的にとらえられるようにする。</li> <li>・知識の定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の資料を用意し、問に対して資料から読み取った自分の考えをノートに書かせる。</li> <li>・実際の地図作製を通して、方位磁針の使い方や地図記号などの意味を体験的に理解させる。</li> </ul>

算数	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数量や図形についての感覚を豊かにすると共に数学的に考えることや数理的な処理のよさに気付かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを表現したり、処理したりする活動を充実させる。友達の影響から学んだり、学習を振り返ったりして、問題解決を実感させる活動を行う。</li> </ul>

理科	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の成長順序を理解定着させ、根拠をもって考察する力を育てる。</li> <li>・予想や仮説を基に解決の方法を発送する態度を身に付けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な観察を行い、成長の記録を振り返ることで成長をしっかりと理解させる。</li> <li>・日々の学習の中で既習事項や生活体験を想起させ、見方、考え方をもたせる。</li> <li>・仮説の検証を話し合うことで結果の見通しを持たせる。</li> </ul>

生活	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人や社会、自然に進んで関わり合い、工夫して楽しむ力を身に付けさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭や近隣の公園など限られた環境での実体験を大切にする。</li> <li>・他学年との協力体制を確立し、学年を超えた交流を図り、コミュニケーション能力や対話の力を高める。</li> </ul>

音楽	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想に合うよう、自分なりに工夫をしながら、自信を持って表現できるような資質・能力を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器を効果的に活用したり、ペア、グループでの学び合いの活動を取り入れたりして、発達段階に応じた基礎的な技能の習得を目指す。また、演奏を聞き合ったり、良さを発表し合ったりすることで、友達の演奏の良さを取り入れたり、工夫したりして、表現を深められるようにする。</li> </ul>

図工	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現、鑑賞の活動を通して、創造的に作ったり、表す。また造形的な見方や考え方を働かせ、自分の見方や感じ方を深め、形や色との関わり、豊かな情操を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎基本を大切にし、一つの作品を長時間かけてじっくりと作り上げていくことで、様々なアイデアを引き出す。また、鑑賞を通して様々な価値観を共有し、制作途中でもデザインの変更も可能であることを知らせ、世界でたった一つのオリジナル作品作りを心がけ、作品を通して、自他共に認めあう愛着心を育てる。</li> </ul>

家庭	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に求められる基礎的、基本的知識、技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティブラーニングの実践を取り入れ、教え合いながら高めあうことができる授業展開を行う。</li> <li>・身に付けた知識、技能を日常生活に活用できるよう、家庭や地域との連携を図る。</li> </ul>

体育	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育や保健の学習課題を見付け、その解決の中で生涯にわたって心身の健康維持し、豊かなスポーツライフを実現するための資質能力を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材教具の工夫を通して、運動の楽しさや喜びを味あわせると共に、体力の向上を図る。また、友達の良いところ、自分自身の技能の高まりなどを振り返る時間を確保するような指導体制を作る。</li> <li>・朝マラソンや縄跳び習慣を通して運動に継続的に取り組める環境を用意する。</li> </ul>

国際	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人との関わりに必要な自己表現力や国際社会に対応するためのコミュニケーション能力の基礎を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NT活用し、正しい発音を耳で聞き、自身が発音できるようにする。</li> <li>・ゲーム的な活動や歌を指導に取り入れ、楽しみながら活動できるようにする。</li> </ul>

道徳	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己を見つめ、物事を多面的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践力を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳ノートを活用して自分自身の生活に立ち返らせる。</li> <li>・対話的な学習活動を取り入れることでお互いの考えや価値観を共有し、よりよい自分のありようを考えられるようにする。</li> </ul>

特別活動	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団活動の中で話合いのルールを身に付けさせ、自らの意見を伝える力を育てる。</li> <li>・話し合っただけで決めたことを実践する力を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級全体での話合いの形にこだわらず、グループ形式など自分の考えを伝えやすい場の設定を行う。</li> <li>・自分たちが決めたことを実践する場を保証し、実践を振り返る場を設定し、次回の活動に生かしていく。</li> </ul>

総合的な学習の時間	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究的な見方、考え方を働かせ、横断的、総合的な学習を行い、課題を解決の力、自己の生き方を考えていくための資質、能力を伸ばす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が探究的に取り組めるよう、学校の特徴や地域の特徴を生かした課題設定を行う。また、調べ方や発表の方法を発達段階に応じて高めていく。</li> </ul>